

年末年始を迎えるにあたり

広島県訪問介護事業連絡協議会

会長 越智 順子

各事業所の皆様には、長く続く新型コロナウイルスの対応に対し、心からの労いと感謝を申し上げます。

さて、ご存じのように、現在の感染状況は減少傾向にあり、ほんの少し呼吸が楽になったような感覚がしてまいりました。このような時を活かし、リラックスできる時間を十分に作っていただけたらと思います。

こうした中、今年も年末年始を迎えようとしています。普段なかなか会うことができないご家族やご親族、ご友人等が集う大切な時期でもあります。特別なこの時に、お互いの存在の有難さを想い、いたわりや感謝の言葉を伝えあい、心の中に暖かさをたくさんたくさん貯蓄しておいてほしいと願います。

しかしながら、やはりと言うべきか、新たなオミクロン株の出現で、再び感染拡大の懸念が出てまいりました。

ご家族が帰省されるご利用者様には、できる限りご家族との「時」を大切にさせていただくためにも、事業所としてサービスの提供時間の調整を行うなどの工夫をお願いいたします。また、帰られた後も安心してサービスに入れるよう、各事業所の方針を事前にお伝えすると共に、感染予防としての、マスク・手洗い・距離確保の「基本の繰り返し」はもちろんの事、家族同士での毎日の体調確認の実施等のご協力もお伝えください。

最後になりましたが、各事業所の皆様におかれましても、今一度、感染防止の再確認と徹底した取り組みを行い、安心した年末年始が送れますことを祈念いたします。